

[文字のサイズ](#)[HOME](#) [生き物・学び・研究センター](#) [生き物・学び・研究センターブログ](#) [田植え完了！](#)[生き物・学び・研究センター](#) [生き物・学び・研究センター](#) [生き物・学び・研究センター](#) [生き物・学び・研究センター](#) [生き物・学び・研究センター](#)[過去ブログ](#)

2016年5月 (23)

2016年4月 (14)

2016年3月 (13)

2016年2月 (14)

2016年1月 (19)

2015年12月 (20)

2015年11月 (6)

2015年10月 (12)

2015年9月 (16)

2015年8月 (7)

2015年7月 (5)

2015年6月 (16)

2015年5月 (15)

2015年4月 (6)

2015年3月 (11)

2015年2月 (6)

2015年1月 (6)

2014年12月 (12)

2014年11月 (6)

2014年10月 (10)

2014年9月 (9)

2014年8月 (11)

2014年7月 (14)

2014年6月 (11)

2014年5月 (36)

2014年4月 (11)

2014年3月 (10)

2014年2月 (18)

2014年1月 (17)

2013年12月 (28)

2013年11月 (34)

2013年10月 (11)

2013年9月 (16)

[田植え完了！](#)

平成28年5月31日、京都の森棚田の中段の田植えを、錦林小学校2年生児童98名、京都精華大学生とともにに行いました。

午前9時30分に京都の森棚田に集合し、先生からの注意事項を聞きます。



次に、すでに田植えを終えている上段(赤米)と下段(カグラモチ)の苗についてのお話をするとともに、田植えの段取りを説明しました。



まずは、はだしでの作業のため、靴・靴下脱いで準備をします。

[研究内容](#)[お勉強](#)[生き物センターブログ](#)[WRCとの連携](#)[お問い合わせ&アクセス](#)[Q & A](#)

Tel 075-771-0210

Fax 075-752-1974



モバイルサイトのご案内

京都市動物園
の情報が
携帯でもご覧
頂けます。

RSSを取得する



一列19人の児童で田植えするため、一人一人苗(赤米)を受け取ってたんぼに入っていきます。



児童にはひもに巻きつけたビニールテープを目印に順番に並んでもらいました。はじめての泥の感触や久しぶりだあ～など思い思いの感想を口にしながら進んでいきます。



当日は、錦林小学校内のたんぼの指導をされている島田さんも来園され、お手伝いいただきました。

2013年8月 (13)
2013年7月 (4)
2013年6月 (7)
2013年5月 (9)
2013年4月 (4)
2013年3月 (5)
2013年1月 (2)
2012年12月 (1)
2012年10月 (1)
2012年9月 (2)
2012年7月 (2)
2012年3月 (2)
2011年12月 (3)
2011年9月 (1)
2011年8月 (1)
2011年7月 (3)
2011年4月 (2)
2011年2月 (2)
2011年1月 (1)
2010年11月 (3)
2010年10月 (1)
2010年8月 (2)
2010年7月 (3)
2010年6月 (2)
2010年4月 (1)
2009年12月 (2)
2009年11月 (3)
2009年9月 (1)
2009年8月 (1)
2009年7月 (2)
2009年6月 (4)
2009年5月 (3)
2009年4月 (1)

カテゴリー

その他 (346)
研究結果 (4)
観察日記 (207)



一人2回田植えを行いましたが、2回目になるとみんな慣れた手つきで上手に植えることが出来ていました。



児童たちで98人x3箇所x2回=558箇所の苗を植えました。それでも、まだ空いているところがあるのですが、子供たちは授業の時間もあり、残りは精華大学生に植えてもらいました。



その頃、児童たちは2回目の田植えが終わったグループから足を洗い、学校にもどる準備です。多少ズボンが汚れた子もいましたが、転んで全身泥だらけになるとなく終えられて良かったです。



最後は、クラスごとに整列して学校へ出発です。



みんなどうもありがとう。また、苗の生長を見に来てね！秋にはたんぽが赤く輝いているはずだから。。。
生き物・学び・研究センター 和田

Copyright (C) CITY OF KYOTO All Rights Reserved.